

ほっと NEWS

こころを支える、こころで支える



聖泉最大のイベント “万聖祭”

CONTENTS

特集
 実践型課題解決プロジェクト
 「Ai-SPEC」

万聖祭を開催しました！
 特別クラブ 2016 年結果報告
 突撃！研究室訪問 Vol.15



聖泉大学人間学部オリジナル情報誌 ほっと NEWS 第17号
 学校法人聖泉学園 〒521-1123 滋賀県彦根市肥田町720 TEL / 0749-43-7511 FAX / 0749-43-5201 Email / nyuus@seisen.ac.jp URL / http://www.seisen.ac.jp/ 発行日 / 2017年2月20日

SEISEN OPEN CAMPUS 2017

3.28 火

人間学部 9:30 受付開始
10:00~12:00

看護学部 12:30 受付開始
13:00~15:20

「こころ」のつながりを学ぶ
人間学部

心理学を活かしたキャリアデザイン入門
性格診断や職業適性検査など聖泉で学ぶ「心理学」を体験しよう！

- 性格診断 (動物エゴグラム)
- 職業適正検査 (VRTカード)
- シェアリング (意見交換・質疑応答) etc...

OPEN CAMPUS 2017 ▶ 6/11 7/29 8/5 8/6 8/20 10/7

聖泉の旬な情報が満載！
公式 facebook
<https://www.facebook.com/SeisenUniversity>
※ログインなしでも閲覧いただけます

聖泉大学のイベントや入試などの情報を発信！
LINE@ seisen_univ
LINEの「友達追加」から「QR検索」または「QRコード」で登録してね！

※OC日程は看護学部とはスケジュールが異なります
 変更等はHPにてお知らせします。
<http://www.seisen.ac.jp/>
 季刊誌のバックナンバーも公式ホームページで公開中！

突撃取材！研究室訪問



めいの まさと
布井 雅人 講師
 人間心理学科 臨床・発達心理領域

第15弾の研究室訪問は、臨床・発達心理領域の布井雅人講師をご紹介します。インタビュー形式でお届けします。

森 先生の専門について、お聞かせください

布井 私の専門は認知心理学です。認知心理学の認知とは、私たちの頭の中に入ってきた情報が処理される過程(注意や記憶、意思決定、それに伴う感情など)すべてを指すような用語です。なので、私たちの日常生活における全ての行動に関わる心の働きが研究対象と言っても過言ではありません。当然、私たちの心というのは1人1人異なります。しかし、認知心理学では、1人の心の特徴というよりは、おおよそ全ての人が共通して持っている心の働きを明らかにすることが多いです。言い換える、「脳の心のクセ」を明らかにすることを自ら指している専門を言えるでしょう。



森 具体的にはどのような研究をされていますか？

布井 私の研究のモットーは、「日常生活における疑問を明らかにする」というものです。中でも、実験法といわれる手法を用い、日常生活での疑問に関わる場面を再現することと、それに関わる要因の影響の検討を行っています。大学院時代からメインとして行っている研究は、「好みを左右する要因」についての研究です。例えば、商品の画像と、「期間限定」などの限定販売に関する文字を一緒に提示するだけで、商品の魅力が上昇するということを実験によって明らかにしました。他にも、好み判断に他者の意見や表情・魅力度などが及ぼす影響についての検討も行っています。

森 学生の教育活動については、いかがでしょうか

布井 主に、心理学に関する基礎教育を担当しています。例えば、心理学基礎演習Ⅰ・Ⅱでは、心理学におけるレポートの書き方の指導を行っています。その中で痛感するのが、「きちんとした日本語を書く」ことの難しさです。喋る場合であれば、相手から分からないと感じている部分を補足することが出来ます。しかし、レポートにおいてはそれが出来ません。つまり、文章だけで誤解が生じることがないような、分かりやすい文章を書く必要があるわけなんです。という単純なことなのですが、これが実は気をつけないと出来ないことです。授業においても「母国語だから」といって気を抜かず、気をつけて書くように指導しています。

森 最後に、高校生に向けてメッセージをお願いします

布井 心というのは、私たちの最も身近にある研究対象です。つまり、日常生活の中には、心理学研究のヒントがたくさん落ちていると言えます。是非、日々の生活に目を向け、その中で「なぜ？」という疑問を持つようにしてみてください。その疑問には、きっと心か関連しているはずですよ。

(インタビュー)
 人間心理学科 森雄二郎 講師



Pick up!

男子ホッケーでは U-21 男子ホッケー日本代表に人間学部 1 回生の亀崎信一選手が選ばれ、12 月 3 日インドで行われた「第 11 回 FIH 男子ジュニアワールドカップ (2016/ ラウナウ)」にも出場しました！ 今後は益々期待されています！

特別 2016 結果報告 クラブ

2016 年の特別クラブの成績をお届けします！



男子ホッケー部 HOCKEY

- ベスト16 全日本学生ホッケー選手権大会
- ベスト8 全日本大学ホッケー王座決定戦
- ベスト3 西日本学生ホッケー選手権大会
- 6位 関西学生ホッケー春季リーグ (1部)
- 5位 関西学生ホッケー秋季リーグ (1部)
- 3位 西日本6人制ホッケー選手権大会



女子ホッケー部 HOCKEY

- 10位 高円宮杯 2016 ホッケー日本リーグ
- 初戦敗退 全日本学生ホッケー選手権大会
- ベスト8 全日本大学ホッケー王座決定戦
- 5位 西日本学生ホッケー選手権大会
- 4位 関西学生ホッケー春季リーグ (1部)
- 4位 関西学生ホッケー秋季リーグ (1部)



女子サッカー部 SOCCER

- ベスト8 全日本女子サッカー選手権大会 関西予選 (滋賀県第1代表)
- 優勝 滋賀県女子サッカー選手権大会
- 優勝 関西女子サッカー春季リーグ (2部)
- 5位 関西学生女子サッカー秋季リーグ (1部)
- 滋賀県女子サッカートーナメント (開催中！)

Pick up 特集

実践型課題解決プロジェクト「Ai-SPEC」

近畿経済産業局主催の、学生が企業に事業提案をする実践型インターシップ「Ai-SPEC」京都地区大会に協本ゼミ3回生チームが会場！



10月9日にメルパルク京都で近畿経済産業局主催の、学生が企業に事業提案をする実践型インターシップ「Ai-SPEC」京都地区大会が開催されました。

聖泉大学・関西大学・京都産業大学・追手門学院大学2チーム・近畿大学2チーム・同志社大学2チームが参加し、各大学が担当した企業課題の提案プレゼンテーションが行われました。

協本ゼミ3回生チームは、京都市南区の山田木工所の新製品開発とマーケティング計画を実施。社会心理学を応用した新製品ブランディング戦略と異種企業コラボ販促計画を発表しました。結果、京都地区代表に選出され決勝大会に出場することが決定しました。

平成28年11月23日(水)に行われた決勝大会ではパートナー企業である山田木工所の新製品開発と販促促進計画のプレゼンテーションを行いました。

本製品の素材の良さをコンセプトに3種類の新製品を開発。さらに、社会心理学の知見を活かした販促促進計画を提案実施し、プレゼンテーションを行いました。

Pick up

京都新聞「@キャンパス」にも取り上げられました！

優勝を逃しましたが高い評価を受けた協本ゼミ3回生チーム！

ゼミ生の西村菜々さんは京都新聞学生記者としても活躍しています

聖泉大学・甲南女子大学・京都産業大学・同志社大学2チーム・大阪市立大学2チーム・武庫川女子大学2チーム・桃山学院大学2チーム・追手門大学3チーム・関西大学4チーム・近畿大学5チームの23チームで競い、武庫川女子大学チームが優勝しました。協本ゼミ3回生チームは優勝を逃しましたが高い評価を受けました。

半年間の活動を経て京都新聞「@キャンパス」にも取り上げられています。

NEWS & TOPICS

大学最大のイベント「学園祭(万聖祭)」を開催しました



平成28年11月19日(土)・20日(日)の2日間、第32回万聖祭を開催しました。

今年はなかなか晴れ間の見られない天気となりましたが、多くの方にご来場いただきました。

構内では、学生や地元企業の皆様による模擬店や、見て楽しめる展示、看護体験や心理学の館、本学人間心理学科長の新基準教授による公開講座など、様々な催しが開かれました。また、ステージ上でも白熱の早食バトルや、大人数による吹奏楽部の演奏、華やかな袴姿の学生など、大盛況の企画がたくさん行われました。

その他にも、よしもとの芸人さんたちによるお笑いLIVEでは会場全体が笑いの渦に包まれ、動物戦隊ジュウオウジャーショーでは親子そろって歓声を送る和やかな時間もありました。

ご支援・ご協力いただきました多くの企業様、またご来場頂きました地域の皆さま方のおかげで、このような素晴らしい学園祭を開催することができました。この場をお借りしてお礼を申し上げます。

来年も、今年に引けを取らない素晴らしい学園祭を創りあげられるよう実行委員の学生をはじめ教職員が丸となって取り組んでいきます。引き続きご支援・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。